

卒業生の声

学ぶだけではなく行動に移せるワーキングデイケアドリーム
 私の通所スタートは、初日から2日後にインフルエンザを発症、更に手続上の関係で、最初の2週間は1度しか通所できず、きちんと通所できるか不安な気持ちでいっぱいでした。けれども、毎日15時までのリワークを1週間ほど経験していくと、通所することが楽しく感じられるようになり、人間にとって目的を持って毎日生活することがこんなにも重要であることを実感させてくれたのがドリームです。

様々な悩みやストレスと上手に付き合いながら毎日を過ごす
 世間の人たちに当たり前の事ですが、ストレス対応が不器用な私にはとても難しい課題でした。それでもドリームに通所したおかげで、徐々に自分を受け入れ気持ちをコントロールする術を学ぶことができ、ドリームの特徴である疑似職場を毎日体験することもでき、このリワークを選択して良かったと思えました。

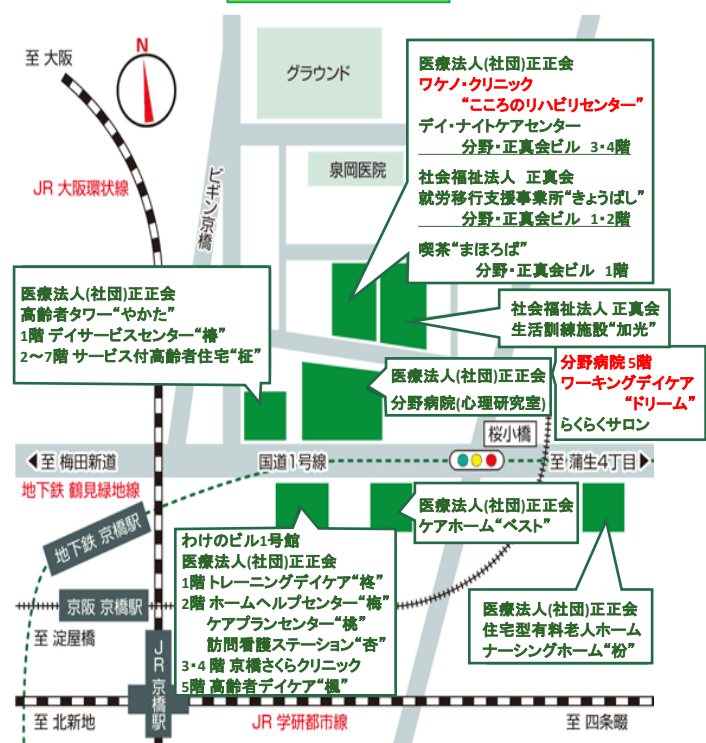
リワーク施設は、公的機関(各市町村が運営している施設)とドリームのような医療機関が存在しており、私は以前、公的リワーク機関にも通所した経験があります。公的機関のメリットは無料であることですが、行政指導のもとで運営されているので、とても規律正しく毎日のプログラムが設定されています。自己学習時間も1日数時間あり、その時間は自分との闘いでした。

ドリームは公的機関と比較すると、職場の人間関係を凝縮したような形態であり、自分のことも他者のことも思いやりながら、いい意味で復職した際に避けられない人間関係ストレスに慣れるための環境を提供してくれたため、私には最適な環境の中で、復職準備を進めることができました。また、昼食サービスがある施設のため、栄養面の管理もでき、食事でも精神面に大きく影響するということを学び、実感することができました。

これからはドリームで経験したこと学んだことを意識しながら、復職後も自分自身を受け入れ、自分ともストレスとも上手に向き合って一歩ずつ前に進んでいこうと思います。

復職する手助けをしてくださったスタッフの皆さま、そして一緒にリワーク時間を過ごしてきた皆さまに対して、自然と感謝の気持ちが芽生えました。今まで、何事も計算しながら感情を抑えていた私を、少し開放できるまで変化させてくれたワーキングケア「ドリーム」の皆さま、本当にありがとうございました。

アクセス



〒534-0024 大阪市都島区東野田町5-3-33 分野病院5階
 ワーキングデイケア「ドリーム」

ワーキングデイケアでは、利用希望の方だけでなく、企業の方や医療機関の方、支援者の方の見学も随時受け付けております。お気軽にご連絡下さい。お問い合わせは

☎06-6357-0007

**ワケノ・クリニック リワーク担当まで
 ご連絡下さい。**

復職支援(リワーク)/就労・再就職支援 ワーキングデイケア“ドリーム”

一人一人に合わせた支援で
 自分らしい働き方を

医療法人(社団) 正正会
 分野病院
 ワケノ・クリニック
 こころのリハビリセンター

ワーキングデイケアの特色

- POINT 1** 週5日8時間働ける体力・集中力・生活リズムをつける練習ができます。
- POINT 2** 模擬会社形式で業務場面を練習・実践できます。
- POINT 3** 定期的な面談の中で課題の振り返りができます。
- POINT 4** オフィスワークだけでなく、接客・立ち仕事、軽作業の業務練習ができます。
- POINT 5** 京橋という利便性の良い場所に通う事で通勤の練習になります。
- POINT 6** 管理栄養士が考案した献立の昼食を無料で提供しております。

利用料金

自立支援医療(精神通院医療)制度が利用できます。
本利用の際、転院の必要はありませんが、主治医の許可が必要となります。

利用形態	社保・国保利用(3割)	自立支援医療(1割)
ショートケア(半日)	¥1,270	¥420
デイケア 9時~15時	¥2,470	¥820
デイナイトケア 9時~19時	¥3,490	¥1,160

自立支援医療制度とは?

継続的な通院が必要な病状であると医師が判断した場合、自立支援医療費制度を利用する事で、自己負担額が軽減されます。社会保険・国民健康保険の方は、3割から1割負担になります。また、世帯の所得に応じて月々の負担額の上限が設定されています。必要な手続きは各市町村窓口、もしくは当院受付にてお尋ねください。

よくある質問

Q1: リワークってどんなことをしてるのですか?

A: 施設により多少異なりますが、復職(就労)への準備を整えるためのリハビリを行っています。当院では実際の就労時間を見据えた週5日8時間利用、模擬会社形式の中で業務練習(オフラインワーク、軽作業など)、心理的なプログラムなどを実施しています。

Q2: リワークに来たら、どんなことが回復しますか?

B: 当院リワークではおひらきおひらきに合わせた日数や作業量など負荷のかけ方を調整します。個人差はありますが、仕事に必要な集中力や体力・コミュニケーション能力の回復、また心理教育を通じて病気の再発リスクの減少を目指します。来所を継続することで生活リズムも回復していきます。

Q3: リワークの利用にはどれくらいお金がかかりますか?

C: 当院の利用にかかる費用については、パンフレット内の利用料金をご確認ください。自立支援制度を利用することで、負担額が3割から1割になります。(自立支援は疾患名などにより利用できない場合があります。各市区町村窓口にお問い合わせ下さい)

Q4: ある程度回復していないと利用できないのですか?

D: 主治医の許可が出ていること、服薬管理ができていて、ナイトケアのルールが守れる程度には安定していることなどが参加の要件となります。また精神症状が強い場合や睡眠が全くとれないなどないなどの場合は、まずは自宅や入院での療養・治療が必要となります。